

# ヒトデの効果は？！

7月1日（火）から宮津湾でトリガイの漁が始まりました。それに伴って多くのヒトデが捕れるということで、京都府漁業協同組合宮津支所の御好意により約60kgのヒトデをいただきました。

ヒトデには、自身を守るために「ヒトデサポニン」という物質が含まれ、野生動物の忌避効果があると言われています。そのため、乾燥後、果樹園や野菜畑に敷き詰めたり、吊り下げたり、散布することにより、その効果を研究しようと考えています。

本校では昨年、ナシがカラスに約半数の食害を受け、その対応に苦慮し、対策を検討しているところでした。

また、土と混和して「堆肥づくり」も考えており、貴重な教材として有効活用させていただこうとしています。

